

宮崎県

30 宮崎県 都城市

6次産業化

伝統の継承

農村環境・
景観保全

団体部門

ゆうげんがいしゃ

有限会社

とくしげこうばいえん

徳重紅梅園

伝統農業と加工を後世に伝える



特上の実をつける樹齢50余年の鶯宿梅



草生栽培の草刈り。年に6~8回行う

大淀川源流傾斜地に広がる、
25年生の梅園

取組概要

- S37年より梅の有機栽培に着手。S48年頃から加工販売に取り組み。H元年より大淀川源流域で梅園を拡大。
- 梅の栽培は有機肥料主体で、徹底した草生栽培で土作り。青梅は伝統の無添加により梅干、梅肉エキスに加工。
- H5年以降、取組が度々全国報道。報道を見た大根占町の梅生産者グループから要請を受け有機栽培を指導。

活動成果

- 梅園の造成で大淀川源流の集落の過疎化対策と景観保全・自然保護に貢献。周辺にも植林が進展。
- H5、H9、H14、H29年にNHK等で全国報道。多くの顧客を確保。無添加の梅加工品が高く評価。発送商品の緩衝材として入れる自家生産の有機野菜の味にも感動と感謝の声が届く。
- 当社の梅干しが、H30年度に一般社団法人食品産業センターの「本場の本物」に「都城盆地の鶯宿梅梅干」として認証される。

有限会社 徳重紅梅園
宮崎県都城市平塚町9825番地

<http://www.koubaien.com/>

Tel :0986-22-6325 Fax :0986-22-2809

団体部門

いっぱんしゃだんほうじん

一般社団法人 ツノスポーツコミッション

スポーツを活用して地域課題の解決を目指す



町内のお寺にて地域行事に参加



ツノスポーツアカデミー所属の高校生



地域おこし協力隊制度活用し課題解決に従事



職育活動を通して町ぐるみで若者を育成

取組概要

- スポーツを活用した若者の移住促進と地域課題の解決および地域ぐるみの人材育成を目指して令和元年に設立。
- 「つの職域プロジェクト」により、移住・定住を促し、労働力不足の事業者等での職場体験を通し、自分に適する職業を見つけた若者が、夢を追いかけながら町の新しい活力となることを目指す。
- 「ツノスポーツアカデミー」により、「よき社会人であれ」をコンセプトにスポーツ、生活、教育、職育を通して、若者を地域ぐるみで育てる取組を実施。

活動成果

- 令和2年からの2年間で選手、家族、スタッフ等含め約100名の若者が都農町へ移住。
- 令和4年2月にはスポーツ庁主催の地域スポーツコミッションシンポジウムにて先進事例として発表された。
- 職育受け入れ先の仕組みの充実、サッカー以外の種目のチームや競技者の誘致も計画中。

一般社団法人ツノスポーツコミッション

宮崎県児湯郡都農町川北1142-1 TEL:0983-32-0137 FAX:0983-32-0138

団体部門

かぶしきがいしゃ えいらく
株式会社 英楽

「故郷が支える日本の食」



都心(品川駅)でのブランディング



鶏舎内の作業風景

取組概要

- 平成12年に就農して養鶏業を開始。平成17年の子供の誕生をきっかけに、日本の食を守ることを決意して法人化し、自社工場を建設して自社生産の鶏肉の加工を始める。
- 自社ブランド鶏「夢創鶏」の飼育確立や、業務用の加工品(炭火焼等)の大手飲食店、都心の高級スーパー、テレビショッピング等での販売等により付加価値を向上。
- 地元中学生、高校生を対象に、農業についての講演会を開催。

活動成果

- 「夢創鶏」は主に首都圏でブランディングが浸透し、精肉としての引き合いが増加。加工品も、近年、贈答品としての販売高が増えている。
- 宮崎県から「宮崎県成長期待企業」の認定を受け、県内企業を牽引する企業として、「宮崎県産業振興機構」等からの様々な支援を受ける。また、門川町独自の「門川町ブランド推進委員会」の第1号認定を受けている。
- 近年町外の学校からも講演会の依頼を受けて講演を行っている。

株式会社 英楽

宮崎県東臼杵郡門川町大字川内663

Tel : 0982-63-1029 Fax : 0982-63-1063

団体部門

やきはたそばくらぶ

焼畑蕎麦苦楽部

山は友達 命の源



地元小学校での焼畑体験学習



焼畑雑穀を使ったお菓子

取組概要

- H20年設立。様々な職種、年代で構成される14名で活動。伝統農法「焼畑」の継承のため、組織的な焼畑の取組や地元小学校の焼畑体験学習など各種普及活動を実施。
- 地元の桑の葉やよもぎを使ったお茶商品、雑穀を活用したクッキー等の加工品を開発・販売。
- 体験交流施設を開設し、焼畑やそば打ちなどの体験受け入れを定期的に行っている。また、移住者おためし施設の整備を令和4年度に実施。

活動成果

- 設立時に代表のみが行っていた「焼畑」は、熊本県水上村にまで拡大。椎葉村を含む【高千穂郷・椎葉山地域】の山間地農林業複合システムが世界農業遺産に認定される際の評価要素となった。
- 「海山交流植樹祭」や「農泊」（椎葉焼畑ツアーの開催等）、など、幅広い取組を実施し、地域の活性化に大きく寄与。
- 焼畑農法に惹かれて移住してきた若者が、現在は会の中心メンバーとして活躍するなど移住者受入でも貢献。

焼畑蕎麦苦楽部

宮崎県東臼杵郡椎葉村大字不土野843番地

<https://www.facebook.com/yakihatasaoba/>

Tel:0982-67-5516 Fax:0982-67-5516